



A Proud Heritage of Quality & Integrity

ULTRAMAX.

ウルトラマックス®

平岡織染株式会社
HIRAOKA & CO.,LTD.

ULTRAMAX[®] Brilliant Colors

ウルトラマックス[®]



※透光率はJIS Z 8722試験方法にて測定した数値です。表示の値は、0.04以下の数値を四捨五入して、完全透光を意味するものではありません。

Quality Sample & Stock Colors



U-01 ロイヤルブルー
[透光率 0%]



U-02 ライトブルー
[透光率 0.8%]



U-07 グリーン **2M** **カラー**
[透光率 0%]



U-03 アクアブルー
[透光率 3.9%]



U-08 スカイグリーン
[透光率 0.6%]

用途：テント倉庫、簡易テント構造物

■ 吸水防止加工

吸水防止加工により、シート端部からの吸水を抑えます。(吸水するとシミ跡や物性低下の原因となります。)



吸水防止加工なし 他社品
吸水防止加工あり ウルトラマックス[®]

(社)日本規格協会試験法標準
耐水性試験A法



U-04 エメラルドグリーン **2M** **カラー**
[透光率 0.5%]



U-09 フォレストグリーン
[透光率 0.1%]



U-26 ワサビ
[透光率 0.2%]



U-10 ライトグリーン
[透光率 2.1%]



U-06 ダークグリーン
[透光率 0%]



U-11 イエロー
[透光率 9.4%]

■ 物性データ

品番	巾×長さ (cm) (m)	厚さ (mm)	質量 (g/m ²)	引張強さ				伸び率		引張強さ				耐水度 (mm)	接合部 耐クリープ性
				タテ		ヨコ		タテ	ヨコ	タテ		ヨコ			
				kgf/3cm	N/3cm	kgf/3cm	N/3cm	%	%	kgf	N	kgf	N		
ウルトラマックス [®] ウルトラマックス [®] EX ウルトラマックス [®] クール	103×50 203×50 (注1)	0.47	560	160	1568	135	1323	25	30	9	88	10	98	1500以上	JIS L1096標準 異常なし
試験方法	JIS L 1096			JIS L 1096 A法 (ストリップ法)						JIS L 1096 A1法 (シングルテング法)				JIS L 1092 A法 (根本圧法)	当社法 高圧定時7×7×20mm

※上記物性データはJISの定める測定法及び当社法に基づいた測定値です。

※材質 基布:ポリエステル100% 樹脂:ポリ塩化ビニル(PVC)

(注1) 巾(203cm)×長さ(50m)の在庫はウルトラマックス+2M巾(6色)のみとなります。

ウルトラマックス 2M巾 (6色)

印の色相を在庫しております。(203cm×50m)

ウルトラマックス 補修テープ (6色)

印の色相を在庫しております(14cm×25m巻、1ケース4巻入り)



U-12 オレンジ
[透光率 2.6%]



U-27 ブラウン
[透光率 0%]



U-19 グレー
[透光率 1.2%]



U-13 レッド
[透光率 0.7%]



U-16 ベージュ
[透光率 7.4%]



U-20 ブラック
[透光率 0%]



U-28 ピーチ
[透光率 1.7%]



U-31 クリーム
[透光率 12.5%]



U-21 シルバー
[透光率 0%] ▲JIS1 ▲JIS2



U-29 パープル
[透光率 0%]



U-17 アイボリー
[透光率 10.4%]



U-22 ホワイトシルバー
[透光率 0.2%] ▲JIS1 ▲JIS2



U-30 ワインレッド
[透光率 0.4%]



U-18 ホワイト
[透光率 9.5%]



【施工例】

★ 防汚処理層は全色フッ素系となります。

★ 別注色はロット2,000mより承ります。

▲注意1 U-21シルバー、U-22ホワイトシルバーは着色層が表面にありますので縫製及び取り扱いの際には、表面をキズつけぬようご注意ください。

▲注意2 U-21シルバー、U-22ホワイトシルバーは別価格となります。

▲注意3 本カタログ中のデータに適合しない使用条件で製品を加工、または使用すると事故やケガの原因となります。必ずデータに適合する使用条件内で製品を加工または使用してください。

▲注意4 裏面の注意事項をよく読んで正しくお使いください。

建築基準法第37条第二号に関する認定番号(建築材料の品質)
MMEM-9036

建築基準法施行令第109条の5第一号に関する
認定番号 UW-9019

建築基準法第84条の2、施行令第136条の9、令第136条の10、令第136条の11
平12建告1443号 JIS A 1322 防災2級合格

(財)日本防災協会
防災製品番号 F-05043

ウルトラマックス® クリーン防汚タイプ



ULTRAMAX® EX New technology ウルトラマックス® エクストラクリーン®

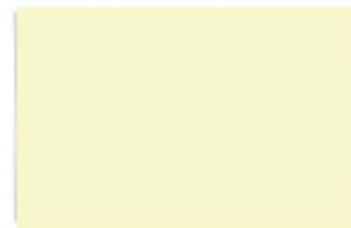
ハイグレードな新防汚加工

防汚性に優れたPVDF樹脂（ポリフッ化ビニリデン系樹脂）をベースとした特殊配合樹脂と親水性に優れた特定の無機質微粒子の組み合わせで優れた防汚性を発揮します。

用途：テント倉庫、簡易テント構造物

▲注意 縫製・施工の際には表面防汚処理層を傷つけないようご注意ください。

Quality Sample & Stock Colors



EX-17 アイボリー [透光率10.3%]

EX-18 ホワイト [透光率10.5%]

※透光率はJIS Z 8722試験方法にて測定した数値です。

ウルトラマックス® 遮熱防汚タイプ



ULTRAMAX® COOL ウルトラマックス® クール

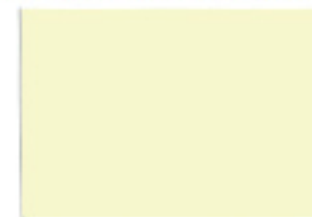
暑さを軽減する！ テント倉庫用遮熱膜材料

- 優れた遮熱性…従来の膜材料に比べ、夏場で3～5℃庫内の気温が抑えられます。
- 高い防汚性…PVDF（ポリフッ化ビニリデン系樹脂）表面処理による高い防汚性で、遮熱効果が長期間持続します。
- 優れた耐久性…キセノン促進試験（屋外5年相当）で、引張強さはば100%の強度保持率。（従来品83%）

用途：テント倉庫、簡易テント構造物

▲注意 バフで縫製の際は、表面処理層を削りとらないようご注意ください。

Quality Sample & Stock Colors



UC-17 アイボリー [透光率5.3%]



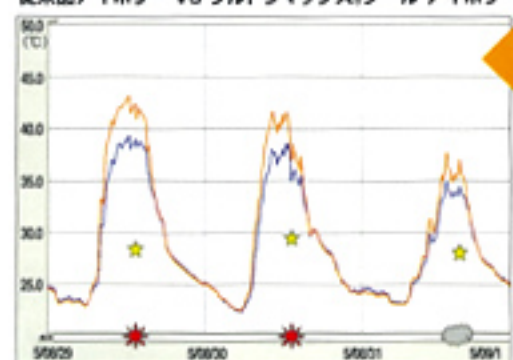
UC-19 グレー [透光率0.2%]

※透光率はJIS Z 8722試験方法にて測定した数値です。

ウルトラマックス® クールの遮熱効果（実験結果）

下記のグラフは、ウルトラマックス® クールと従来の膜材を使用した厚形テント、それぞれの夏場の内部気温を測定した結果です。従来品のアイボリーとウルトラマックス® クールのアイボリーでは、**最大5℃の差**、従来品のシルバーとウルトラマックス® クールのアイボリーでは、**最大8℃の差**が見られます。

従来品アイボリー vs ウルトラマックス® クール アイボリー



測定日：2005年8月29日～9月1日

測定場所：埼玉県草加市

★外気の最高温度

— 従来品 アイボリー
— ウルトラマックス® クール アイボリー

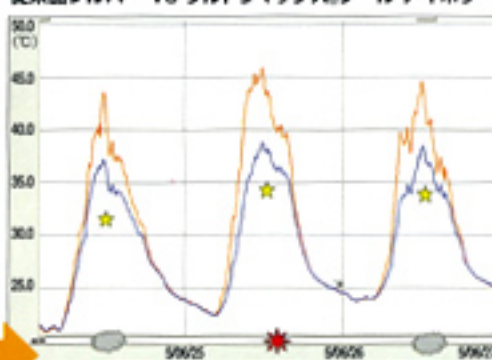


ウルトラマックス® クール 従来品 アイボリー



ウルトラマックス® クール 従来品 シルバー

従来品シルバー vs ウルトラマックス® クール アイボリー



測定日：2005年6月24日～6月27日

測定場所：埼玉県草加市

★外気の最高温度

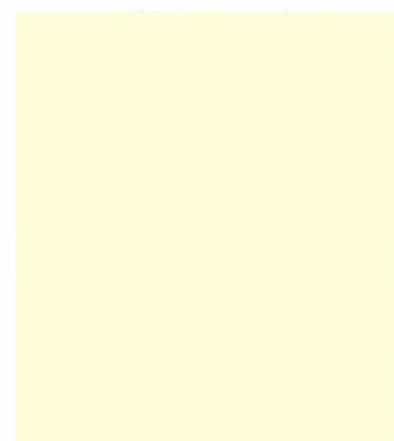
— 従来品 シルバー
— ウルトラマックス® クール アイボリー

ULTRAMAX[®] タイプC ウルトラマックス。タイプC

*透光率はJIS Z 8722試験方法にて測定した数値です。表示の値は、0.04以下の数値を表示するもので、完全遮光を意味するものではありません。



Quality Sample & Stock Colors



C-17 アイボリー (透光率 7.6%)



C-01 ロイヤルブルー (透光率 0%)



C-13 レッド (透光率 0.2%)



C-09 フォレストグリーン (透光率 0%)



C-18 ホワイト (透光率 6.3%)

用途：中大型テント構造物 (C種クラス)

- ★ 防汚処理層は全色フッ素系となります。
- ★ 別注色はロット2,000mより承ります。

▲注意1 C-21シルバーは、別価格となります。

▲注意2 C-21シルバーは、着色層が裏面におよぶので縫製及び取り付けの際には、裏面も必ずつづらぬようご注意ください。

▲注意3 本カタログ中のデータに適合しない使用条件で製品を加工、または使用するご遠慮ください。

◎データに適合する使用条件内で製品を加工または使用してください。

▲注意4 裏面の注意事項もよく読んで正しくお使いください。



C-11 イエロー (透光率 7.5%)



C-19 グレー (透光率 0.2%)



C-12 オレンジ (透光率 1.2%)



C-21 シルバー (透光率 0%) ▲注意1 ▲注意2

■ウルトラマックス。タイプC 物性データ

品番	巾×長さ (cm) (m)	質量 (g/m ²)	厚さ (mm)	引張強さ				伸び率		引裂強さ				耐摩耗性	耐水度 (mm)	耐寒性	接合部引張強さ				接合部 耐クリーブ性
				タテ		ヨコ		対角	対角	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ				タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	
				Kg/3cm	N/3cm	Kg/3cm	N/3cm	%	%	Kg	N	Kg	N				Kg/3cm	N/3cm	Kg/3cm	N/3cm	
140377720 7170	103×50 203×50	680	0.55	160	158	135	132	20	30	14	137	15	147	1kgf× 1000回 異常なし	2000 以上	-25℃ 異常なし	155	1519	130	1274	60℃ 1/10質量6H 異常なし
試験方法	JIS L 1096	JIS K 6328		JIS L 1096 A法 (ストリップ法)				JIS L 1096 C法 (トラペゾイド法)		JIS K 6328 (スコット法)		JIS L 1096 A法 (塩水圧注)	JIS K 6328	JIS L 1096 A法 (ストリップ法) 高負荷溶着ラップ巾 40mm	JIS K 6859 試験距離: 75 40mm						

※上記物性データはJISの定められた試験方法に基づいた測定値です。(注2)巾(203cm)×長さ(50m)の標準は、アイボリーのAとなります。

※材質 標準: ポリエステル100% 標準: ポリ塩化ビニル(PVC)

建築基準法第37条第二号に
関する認定番号 (建築材料の品質)
MEM-9035

建築基準法施行令第109条の
5第一号に関する
認定番号 UW-9018

建築基準法第84条の2、施行令第136条の9、
令第136条の10、令第136条の11
平12建告1443号 JIS A 1322 防炎2級合格

(財)日本防炎協会
防炎製品番号
F-07037

メンテナンス資料

ウルトラマックス® 補修テープ

ウルトラマックスを基材とした
防水性に優れた帆布用粘着テープです。

Stock Colors

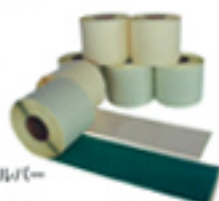
- U-04 エメラルドグリーン
- U-07 グリーン
- U-17 アイボリー
- U-18 ホワイト
- U-19 グレー
- U-22 ホワイトシルバー

一使用上のご注意

- ① 応急処用のテープですので、長期間の使用は避けてください。
- ② 事前にテープを貼る部分の汚れや水分を十分に取って乾かしてから貼ってください。
- ③ 貼った後充分圧着してください。

※色相見本については、ウルトラマックスの貼付サンプルをご参照ください。(PVC印のもの)

製品仕様 14cm巾×25m乱巻 (1ケース4巻入り)



ポリレンウォッシャー (汚れ落とし剤)

テント倉庫などの膜材料専用
開発された画期的な
汚れ落とし剤です。



特徴

膜材料の表面防汚処理層を傷めません。
一般の家庭用中性洗剤より汚れ落とし効果があります。
環境に有害な有機溶剤を一切含んでいません。
18L缶で約100m²使用できます。(3倍希釈の場合)

容量

18L、4L (×3缶1ケース)

注意事項

1. 本カタログに記載している製品は日本国内向けのもので、
2. 使用前に必ず品名・品番・色相・ロットNO.・規格を確認してください。
3. 保管は、高温・多湿を避け、冷暗で平坦な場所に置き、変形するような積み方はしないでください。
4. 長時間保管されていた製品は、使用前に物性低下の有無を確認してください。
5. 極低温・極高温むけには設計されておりませんので、これらの用途に使用の場合は必ず弊社まで相談してください。
6. 熱融着による接合の際は、臭気が発生することがありますので、必ず作業場を換気してください。
7. 高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に導電性を有する物質が付着していると、まれにスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
8. 膜材料が鉄骨等と直接接触する部分には、必ず補強（当て布等）をしてください。
9. 印刷する場合は、印刷性を事前に確認してください。
10. 洗浄する場合は、中性洗剤を浸した柔らかいスポンジ等で拭き取ってください。あとは十分に水洗い、乾燥してから使用してください。
11. サンプルの色相は、出荷時の現物の色相と若干違いのある場合があります。予めご了承ください。
12. 透光差がありますので、同一種製品には、同一ロットNO.の使用をお勧めします。
尚、ウルトラマックス、ウルトラマックス、EX（エクストラクリーン）、ウルトラマックス、クール、ウルトラマックス、タイプCそれぞれの色相名が同じ（アイボリー等）場合でも、各品番それぞれの質量、表面処理等に違いがあり、透光差等が生じますので、同一種製は避けて下さい。
13. 廃棄される際は、下記の方法で処理してください。
(1) 廃棄物処理法、都道府県条例等に従ってください。
(2) 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
14. 質問、問い合わせ、より詳しい資料が必要でしたら、代理店または弊社まで連絡してください。
15. 本カタログの記載内容は改善のため事前の予告なしに変更することがあります。



平岡織染株式会社 HIRAOKA & CO.,LTD.

東京 〒110-0011 東京都台東区三ノ輪1-21-7

☎03-3876-2111 FAX.03-3875-5627

大阪 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-2-14 (蒲村大和生命ビル5F) ☎06-6209-7000 FAX.06-6209-7011

URL <http://www.tarpo-hiraoka.com/> E-mail mailbox@tarpo-hiraoka.com